

平成22年度 香川県の販売電力量について

需要の概要

平成22年度の販売電力量は、77億5百万kWh時、前年比105.8%となった。

【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年に比べ夏季が高気温、冬季が低気温で推移し、冷暖房需要が増加したことなどから、前年比108.0%となった。

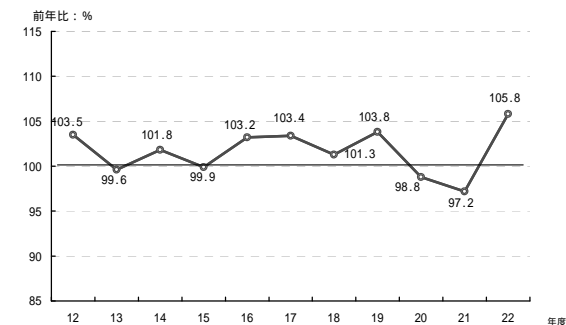
事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比102.8%となった。

産業用の「大口電力」は、生産活動の持ち直しを背景に、石油・石炭、機械などが前年を上回ったことから、前年比106.8%となった。

需要実績

		(百万kWh時)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電灯	2,563	108.0%
	電力	456	103.4%
	計	3,019	107.3%
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	1,863	102.8%
	産業用電力	2,823	106.2%
	うち大口電力	(2,220)	(106.8%)
	計	4,686	104.8%
販売電力量計		7,705	105.8%

(参考1) 販売電力量の前年比の推移

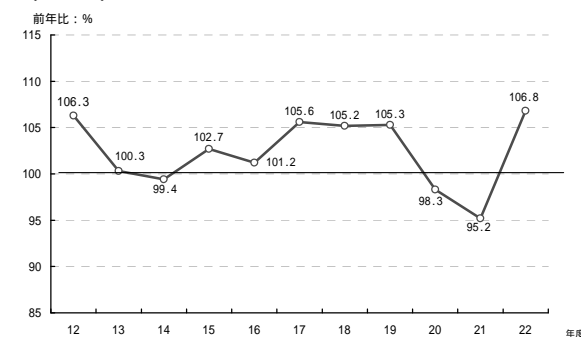


大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		22年度	21年度	20年度
食料品	221 (10.0%)	101.3%	96.8%	105.7%
紙・パルプ	172 (7.8%)	101.2%	96.1%	100.3%
化学	337 (15.2%)	104.3%	100.6%	97.3%
石油・石炭	390 (17.5%)	111.0%	89.6%	101.5%
鉄鋼	147 (6.6%)	88.7%	79.3%	99.6%
機械	350 (15.7%)	112.7%	99.7%	96.4%
その他	603 (27.2%)	111.8%	98.5%	94.1%
合計	2,220 (100%)	106.8%	95.2%	98.3%

()内は、構成比

(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高松市平均気温

	夏季			冬季		
	7月	8月	9月	1月	2月	3月
実績	27.8	30.4	26.7	4.1	6.6	7.9
平年差	1.2	3.1	3.2	1.2	1.1	0.5
前年差	1.3	2.6	2.4	1.8	0.8	1.4